



2

1

# 30

世界的評価の高い、ワールド・ワイド・ブランド

## 総合ホビーマーカー



3

- ①…世界選手権の参加者171人、数十参戦メーカー中、17%の選手がKYOSHOを愛機に選び、大会の全メーカー中、その利用率はナンバーワン
- ②…ため息のするようなクオリティのダイキャストカー
- ③…懐かしいスロットカーも現代のテクノロジーで再現
- ④…2010年から、TOYレーベルを立ち上げる。エントリーユーザーやお子さまが気軽に楽しめる製品を、お求めやすい価格で提供

1963年に産声をあげた京商。50年という長さにわたり、R/C、ミニチュアカー、TOY等、あらゆるカテゴリーの製品を作り上げている。いまや55カ国以上にも及ぶ拠点をハブとし、文字通り地球規模で展開している。



4

## 変わらない物創りの哲学。 KYOSHO INNOVATION

来年、創業50周年を迎える「KYOSHO」ブランドは、そのクオリティに魅了されたファンが世界中に存在する、稀有な日本発の総合ホビーマーカー。例えば、R/C(Radio Control)モデルでは、2年に1度開催される世界選手権での、前人未達のワールドチャンピオン8度獲得が示すその性能は、もはや精密機械。また、自動車、バイク、飛行機、ヘリコプター、船舶など広範な品揃えも特徴だ。さらに、精密なディテールのダイキャストモデルも手がけ、

国内外で数々の賞を受賞するなど評価が高い。そして、販路の多彩さも近年の特色といえる。従来の専門店や量販店に加え、コンビニ限定「京商ミニカーコレクションシリーズ」(現在55弾に突入)、週刊誌形式で部品を書店で販売する企業とのタイアップなどはその一例。「ホビーには、人生を彩り、歓びを提供できる力がある」の信念のもと、その可能性を追求する精神が共有されており、社員間のチームワークも抜群だ。



社長から、もうヒトコト

創業以来、大人の眼鏡にかなうホビータイフを追求。「あそびにマジメ」に。「夢に正直」に。愛のある企業文化を育みますがが企業理念です。

### 企業DATA

## 京商株式会社 厚木事業本部

■所在地 厚木市船子153 ■お問合せ TEL 046-229-4115  
■受付時間：月曜～金曜(祝祭日を除く) 13:00～19:00 ■E-mail : service@kyosho.co.jp



衣食住/他



31

200年の伝統を誇るかながわ名門の酒蔵

# 清酒 「盛升(サカリマス)」

●神奈川県優良工場表彰

文政元年(1818年)から代々受け継がれてきた酒造りの技。それをベースに時代嗜好にかなう清酒を生み出すほか、地産ものを中心に新たな原料にも常に目を向け、多彩な「美酒」の世界を創造する。

- ①…酒蔵場内の屋外タンク(1升瓶で5,000本分の酒が入る)
- ②…瓶詰め工程は自動ラインで(1時間に1升瓶900本を瓶詰め)
- ③…手造りの酒の検瓶は目視でしっかりと確認している
- ④…お客様の元へ

## 「さがみビール」 本格焼酎「goldあつぎ」など

県下に広く知られる老舗酒蔵の昔ながらの手法が15年ほど前に変化した。越後杜氏が年末に来て桜の季節まで酒造りをするという永年続けてきたやり方が、杜氏の減少・高齢化の影響によって継続困難となったためだ。そこで打った手が自社社員による酒造りだった。この常駐体制は業態の変化にもつながることになった。つまり、蔵主＝経営者と杜氏たち(造り手)が年間を通じて新しい酒の

開発に携わる時間ができたのだ。実際、お互いが感知した“今”の嗜好に関する情報や意見を交わし合うことが少なくない。常駐体制はさらに、地ビール・焼酎・各種リキュールの開発という成果をももたらした。この分野では、周辺農家の産物や地域交流などの“地元力”が役に立つことが多いという。黄金井酒造は「時代とともに」「地域とともに」歩むものづくり企業だ。



社長から、もうヒトコト

酒は文化であり、人々の働く源ともなるもの。時代の流れとその時々の人々の嗜好に敏感であることを常に心掛けています。

企業DATA

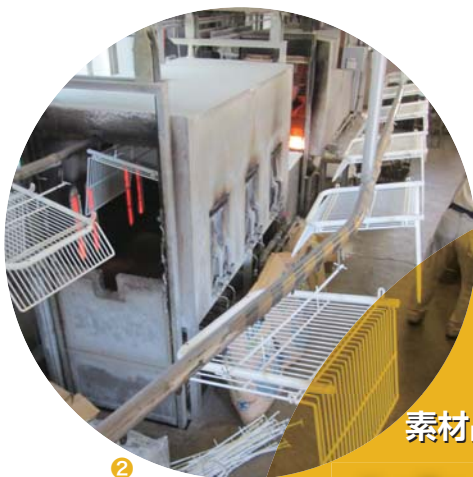
## 黄金井酒造株式会社

■所在地 厚木市七沢769 ■お問合せ TEL 046-248-0124  
■ホームページ <http://www.koganeishuzou.com> ■E-mail : [info@koganeishuzou.com](mailto:info@koganeishuzou.com)





1



2

# 32

素材品質からこだわる線材製品メーカー

## 線材加工技術

●神奈川県優良工場表彰



3

- ①…CO2半自動溶接
- ②…金属表面処理・樹脂加工コーティングライン
- ③…プレス機
- ④…線材曲げ機・エアバンダー

独特の利便性を有しつつ軽やかな感じを与える  
 細い棒状の金属を素材とした家具・調度品類。  
 線材と呼ばれるこの素材の加工を得意とし、  
 良品の提供を常にテーマとしている。



4

### 技術継承を基盤に アイデア製品開発にも意欲的

線材による製品をつくり続けて40年。鉄線、ステンレス線の「曲げ・溶接・コーティング」など多くの技術を蓄積してきた。製品は時代の変遷によって変わるが、今多いのは店舗陳列用バスケット、システムキッチン用収納ラックなど。また、精密製品洗浄用バスケットなどの工業ニーズもある。「良い品物を適正価格で継続して提供する」がモットー。品質の一定化の徹底を旨とし、仕入先や外注先を変え

ない主義を貫く。「従業員の定着も同じ意味で大事。弊社はパートさんも20年勤めて“卒業”する…といった家族的な会社」と社長。この良品製作へのこだわりと加工技術の蓄積を生かして、今「家庭用空缶・ペットボトル圧縮器」の製造も手がけており、すでに大詰めの段階まできている。アイデア製品を考える際はいつも環境問題を意識する企業である。



企業DATA

### 株式会社五菱製作所

- 所在地 厚木市飯山3018
- お問合せ TEL 046-248-3663
- ホームページ <http://www.imaizumisangyo.co.jp>
- E-mail : [imaizumi@imaizumi-goryo.co.jp](mailto:imaizumi@imaizumi-goryo.co.jp)



社長から、もうヒトコト

会社をむやみに大きくしようなどと考えず、技術の継続と継承を行うのが私の主義。当社に「お客様離れ」がない一因だと思います。



1



2

# 33

ソファ・フロアチェア専門メーカー

## ウレタンのリサイクル

●神奈川県優良工場表彰

自動車や電車の座席の受注製造から出発し、いまやネットで人気のソファメーカーに。ユニークなリサイクル生産システムで、社会に貢献するものづくりを実践。



3



4

### 中国製台頭の中 日本製にこだわり良品を提供

45年前にカーシート製造専門会社として創業し、その後は新幹線など電車の座席も受注していたシートづくりの専門企業。現在、ソファ・フロアチェア専門メーカーに変身を遂げ、インターネットのオンラインショップを主な販路として販売している。例えば、大手「楽天市場」でチャートのトップを飾ることも珍しいことではない。ものづくりの特徴は、ウレタンフォームのリサイクルによる生産体制

をとっていること。「良いものをリーズナブルに」をモットーに、産業廃棄物となってしまうウレタンを原材料として使用し、自社工場ですべての生産を行っている。それを多くの高齢者パート職員が担っていることにも考え方の一貫性を感じ取れる。「環境を物を人を大切に」安らぎがテーマとなるソファ・フロアチェア専門メーカーならではのといえる。



社長から、もうヒトコト

安価な中国製品に押された価格競争に巻き込まれないためにも、自社ブランド「和楽の音色」シリーズのブランド力強化に努めたい。



企業DATA

## 株式会社セルタン

■所在地 厚木市金田1655 ■お問合せ TEL 046-222-2611  
■ホームページ <http://www.ct1.jp> ■E-mail : [info@ct1.jp](mailto:info@ct1.jp)

# 34

段ボールケースおよび紙器一般の製造

## 段ボールの展開

●ISO9001 (平成20年) / 14001 (平成14年) 取得

段ボールシートを購入して、二次加工を行う  
 神奈川県屈指の「ボックス・メーカー」。  
 さまざまな用途のボックスを製造し、  
 オリジナル製品の開発も進める。

①…サックマシーン  
 お菓子の小箱等で採用  
 されている底組み形式  
 の箱を貼る機械。みかん  
 箱と違い、テープなしで  
 一瞬にして底が組める

②…フレキソ・プリンター  
 水性3色印刷機 毎分200  
 枚の段ボールケースが印刷で  
 きる

③…サンプルカッター  
 CAD図面から段ボールを切り抜  
 く機械。小ロット・多品種に対応し  
 て、抜型を作成しなくても段ボール  
 ケースが作成できる

④…段ボール製子供神輿  
 鳳凰・担ぎ棒 全て段ボール製。重量は約15Kg  
 サンプルカッターを使って作る。写真手前はキット、  
 写真奥は子供神輿

### 子供神輿や 災害備蓄用トイレなども開発

商圏(顧客所在)が40km圏内といわれるボク  
 ス・メーカー業界。必然的に小ロット・多品種の受  
 託生産が大半となり、それに対応できる設備を配  
 備した生産体制が求められる。タイヨーはその条  
 件を満たすボックス・メーカーとして、商圏トップク  
 ラスの生産量を誇る。それでも現在、県内の総受注  
 量の伸び悩みは否めず、新たな需要を喚起するも  
 のづくり体制の必要性が強く意識されるところ。現

にタイヨーでは新商品開発に取り組んでいる。地  
 元子ども会のニーズを受けて段ボールによる「子  
 供神輿」を製品化した。また、災害備蓄用の「組立  
 型簡易ポータブルトイレ」を製品化し、新潟県中越  
 沖地震や東日本大震災の被災地へ寄贈するなどし  
 て注目を浴びた。「段ボール素材の可能性を追求し  
 ていくことは、今後ますます重要なテーマとなるは  
 ずです」と取締役営業部長は語る。



取締役営業  
 部長から、  
 もうひとこと

技術支援室を核に、衣食住にわたる  
 幅広い領域での新用途を柔軟な発想  
 で追求し、具体的製品として積極的  
 に提案していきたい。

#### 企業DATA

## タイヨー株式会社

■所在地 厚木市温水1961 ■お問合せ TEL 046-248-8511  
 ■ホームページ <http://www.taiyo21.co.jp> ■E-mail : [info@taiyo21.co.jp](mailto:info@taiyo21.co.jp)





# 35

日本に残る数少ない鈴製造工場の1社

## オリジナル「鈴」

●神奈川県優良工場表彰

鍵や財布の紛失防止用、運を呼び込むお守り役など、その時代その時代で日本人に愛されてきた「鈴」。受け継ぐ技で軽やかな音色を追求しながら、新製品を次々と生み出している。

- ①…プレス加工
- ②…大型UVインクジェット印刷
- ③…各種鈴
- ④…デザイン確認

### 「あゆコロちゃん」の鈴バージョンもここで誕生

中本製作所は三代続く鈴業界の老舗(工場兼販売所)。神社仏閣のお守りや破魔矢などにつく伝統の鈴に始まり、土産品用、携帯ストラップ用、登山やハイキングの際に熊よけで身につけるものに至るまで、時代を反映しつつ品揃えはさまざま。近年、塗装や曲面印刷も可能な最新鋭印刷機を導入して一貫体制を確立した。それにより厚木市マスコットキャラクター「あゆコロちゃん」の鈴バー

ジョンも作った。日本初の本格的鈴製造所とされる東京都の足立原商店から独立し、現社長の祖父が厚木市で創業。めっきなど一部工程を除いて、材質・サイズ・形体の選定～成型～音色を決定づけ、職人技を要する切り口加工～塗装・印刷までを自社で行う。伝統製法は受け継ぎつつも、社長自身の経験とアイデア、若い社員の企画力やデザイン力を生かした斬新な用途開発を進めている。



社長から、もうひとつ

若いスタッフにも恵まれ、制作力は充実の一途にあります。見本市や展示会など多くの機会をとらえて情報発信をもっとしていきたい。

#### 企業DATA

### 有限会社中本製作所

■所在地 厚木市松枝1-5-8 ■お問合せ TEL 046-221-0844  
■ホームページ <http://www.suzu.cc> ■E-mail : [info@suzu.cc](mailto:info@suzu.cc)





2



3



4

# 36

新発想を農業に生かす“グリーン・メーカー”

## 人工培土と植物工場

● かながわビジネスオー디션奨励賞、来場者賞受賞

アラブ首長国連邦の砂地緑化で採用された人工培土「ヴェルデナイト」をベースに、環境にやさしく省スペースでできる農業の新スタイルを提案。

- 1 2 3...「ヴェルデ式植物工場」(部分)
- 4...人工培土「ヴェルデナイト」

### 多作物を室内で有機・無農薬栽培できる

人工培土「ヴェルデナイト」の製造・販売と、それを使用して有機・無農薬栽培を室内で可能にする農業の新スタイル「ヴェルデ式植物工場」を提案・提供している。定評ある培土として、カナダ製「ピートモス」が既に存在したが、水分を多く含んでいて輸送性に難があった。これを軽量化によって解消すべく、当時本業としていた圧縮成型技術を用いて乾燥させた現在の形体を完成。高い保水性・保肥

性を持たせるためのコーティング技術も駆使し、天然素材のみ使用の高機能人工培土の商品化に至った。アメリカとカナダで特許取得した後、2000年に会社設立。2003年に日本で特許取得。2005年「かながわビジネスオー디션」で植物工場を発表。栽培作物の限られる水耕栽培との差別化で普及を図るため、適用作物拡大に向けた実証試験を現在も続行中だ。



社長から、もうヒトコト

「ヴェルデナイト」は『土は生命の源』という弊社基本コンセプトの体現物。社名「ヴェルデ」はイタリア語で「緑」の意味です。

#### 企業DATA

### 株式会社ヴェルデ

- 所在地 厚木市金田327-6
- お問合せ TEL 046-297-0545
- ホームページ <http://www.verde-jp.com>
- E-mail : [inquiry@verde-jp.com](mailto:inquiry@verde-jp.com)





消費フライを揚げた油で、  
車が走る!

①



②

37

エコとヒトに貢献する再生ものづくり集団

# バイオディーゼル 燃料

●ISO9000(平成19年) / 14001(平成19年)取得

- ①…バイオディーゼル燃料(BDF)100%使用車両
- ②…環境負荷が少ないドライプロセスBDF精製機械
- ③…プラスチック製容器包装リサイクル施設
- ④…空き飲料容器等リサイクル施設

飲料容器のリサイクル、廃油の再生などにより、  
“ものを大切に作るものづくり”を実践。  
「かながわ新エネルギー賞」や  
「かながわ地球環境賞」を受賞している。



③



④

## 障害者雇用も 経営理念に掲げて積極的に実践

ベストレーディングの事業部門は大きく2つに分かれる。ひとつは、飲料水ベンダー企業と提携し、ペットボトル・アルミ缶・スチール缶・空きビンなどの空き飲料容器の分別処理と再生だ。現在、再生品としてボールペンなどを製造している。もうひとつは、東京工業大学との産学共同研究事業で立ち上げた、廃食用油のバイオディーゼル燃料(BDF)化。これは使用済みの食用油を自動車の燃料とし

て再利用するというもので、従来の精製設備に比べ低コストであるばかりか、製造過程で温水洗浄を要せず環境負荷が少ないというメリットがある。また、これら業務に係る経営理念「環境保全への貢献」のほかに、「障害者就労支援による社会貢献」を経営理念に掲げ、障害者の積極的雇用に注力している(就業者の約半数が障害者)のも大きな特色だ。



社長から、  
もうひとつ

「適切なリサイクルは当たり前。その先にあるものは…」が環境事業の、「社会に存在する者の当然の責任」が障害者雇用のモットーです。



企業DATA

## ベストレーディング株式会社

■所在地 厚木市金田1141-3 ■お問合せ TEL 046-297-5337  
■ホームページ <http://www.best-trading.co.jp> ■E-mail : [info@best-trading.co.jp](mailto:info@best-trading.co.jp)



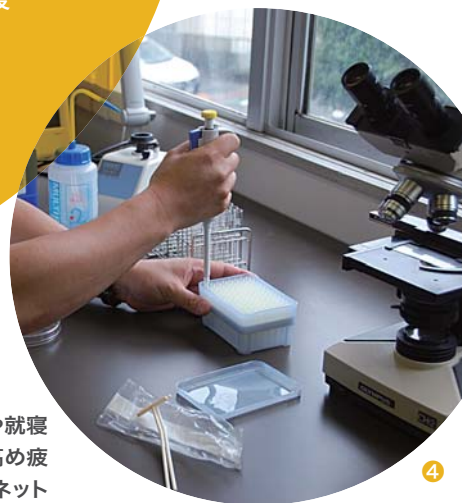


# 38

身体の回復力を高める服を開発

## リカバリーウェア

● かながわビジネスオーデション奨励賞受賞



1

- ①…リカバリーウェア コンフォートT
- ②…社内にはさまざまな研究機材が揃う
- ③…より良い商品開発のため日々試行錯誤
- ④…エビデンスを重視した商品開発を行う

着てくつろぐ、着て寝る、それだけで疲労が回復する  
 という夢のような服が世界で初めて誕生！  
 それを開発したのは厚木の小さな会社。  
 原動力は新しいものづくりへの情熱。

### マスコミで話題 有名アスリートの愛好者も

2005年に3人により創業されたベンチャー企業。当初は、介護用マットレスの開発・販売を手がけていたが、ケア発想を別角度で追求すべく、リカバリーウェア専門メーカーに転身した。このウェアは、リラックス効果を有し身体の回復力を高めるもの。神奈川県・東海大学・ベネクスの産学公連携事業によって開発された、抗酸化作用を有する低分子の白金「ナノ化プラチナ」(PHT=プラチナハーモナイズ)を微細なコロイド状にして繊維に練り込

んだ世界初の休養時専用ウェアだ。運動後や就寝時に着用することで、副交感神経の働きを高め疲労回復や安眠に効果があるという。販路は、ネットショップ、百貨店、スポーツ用品店、フィットネスジムなど。TVなどのマスコミで取り上げられることも多く、有名アスリートの愛好者も少なくない。



社長から、もうひとつ

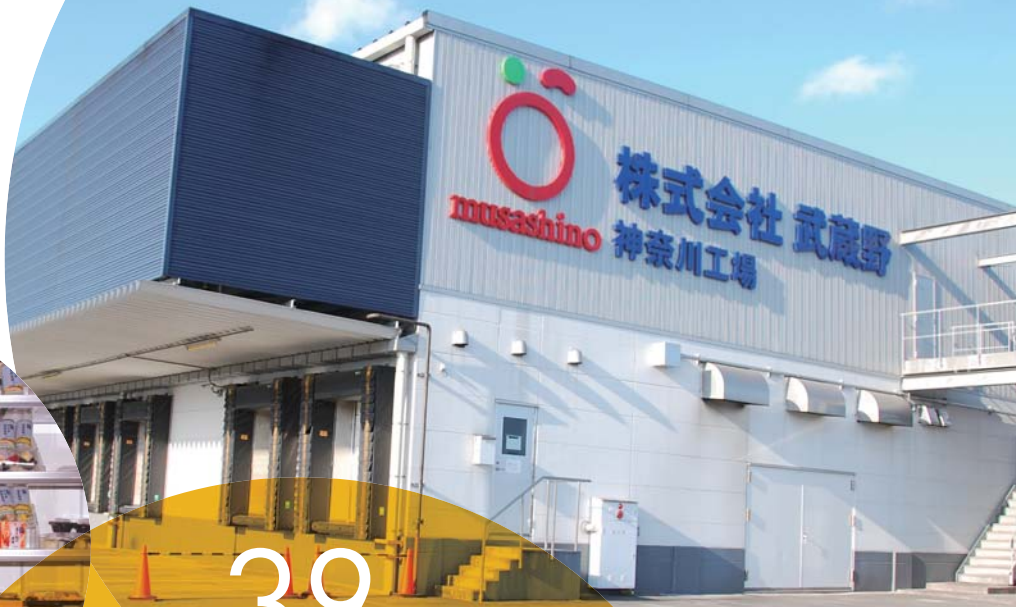
創業当初よりエビデンス(科学的根拠)の取得に努めています。常に新しいものを創造する企業であることを目指しています。

#### 企業DATA

### 株式会社ベネクス

■所在地 厚木市旭町1-21-8 あさひビル2F ■お問合せ TEL 046-280-4117  
 ■ホームページ <http://www.venex-j.co.jp> ■E-mail : [info@venex-j.co.jp](mailto:info@venex-j.co.jp)





①



②

39

大手コンビニ御用達：日々の生活を彩る

# お弁当／おにぎり



③

現在は当たり前のように店に並ぶコンビニのお弁当、おにぎり。  
 その中食を製造するのが武蔵野。  
 発売即大ヒットした「手巻きツナマヨ」も  
 当社のアイデアから生まれたという。



④

- ①…神奈川工場
- ②…製造商品陳列棚
- ③…生産ライン
- ④…生産ライン

## 衛生が第一 美味しさのポイントはご飯

武蔵野は総従業員数約5,400人の大きな“お弁当屋さん”。関東一円8工場を中心に、仙台～福岡まで15の拠点網を有する。ここ神奈川工場は、厚木市、大和市、相模原市などの神奈川県の一部および東京都の一部が対象エリア。大手コンビニ約550店舗に納品している。数にして1日当たり約10万個（弁当3.5万個、おにぎり6.5万個）に。最も気を遣うのは衛生面。社員を含めた外部からの

立ち入りには厳重にも厳重を重ね、細心の装備および設備で対応している。室温は常に20度に保持。美味しさのポイントはご飯だ。熱いうちに握ったり詰めたりして、30秒以内に冷ます「ホット成型システム」で調理しているという。これは、「ご飯の美味しさを逃さず」しかも「菌の繁殖しにくい温度帯に食料を急速にする」を目的に編み出した武蔵野独自の手法だ。



工場長から、もうヒトコト

今後も「美味しさ」「安心・安全」の世界をさらに探究して、新商品開発、調理技術や設備の革新に取り組み、人の暮らしに貢献していきたい。



### 企業DATA

## 株式会社武蔵野 神奈川工場

■所在地 厚木市酒井1400-1 ■お問合せ TEL 046-226-7711  
 ■ホームページ <http://www.ms-net.co.jp> ■E-mail : [fa.kanagawa@ms-net.co.jp](mailto:fa.kanagawa@ms-net.co.jp)